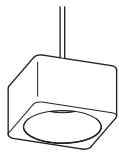


## 取扱説明書

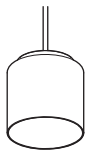
保管用

### 住宅用照明器具（ペンダント）

施工説明付き



LGB10504LU1  
LGB10505LU1



LGB10509LU1

品番 **LGB10504LU1** **LGB10509LU1**  
(透明・一部つや消し) (透明・一部つや消し)  
**LGB10505LU1**  
(透明)

**お客様へ**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



**注意**



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。  
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。  
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
- お手入れの際は、電源を切る  
通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。
- 器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する  
器具の取り外しには資格が必要です。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない  
火災の原因となることがあります。  
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない  
器具の揺れで灯具が接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。
- 器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない  
充電部露出による感電の原因となることがあります。

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

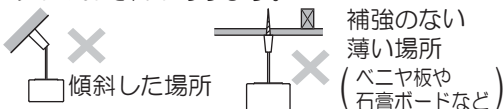
#### ■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下による  
けがのおそれがあります。



禁止



◎この器具は水平天井面取付専用です。

#### ■壁スイッチ

●調光器は当社製適合ライトコントロール  
を使用する

指定以外のライトコントロールと組み合わせて  
使用すると火災のおそれがあります。

- ◎ライトコントロールの注意事項については  
ライトコントロールの説明書をご確認ください。  
当社製適合ライトコントロール
- ・ライトコントロール（起動方式LU対応用）



必ず守る

#### ■その他

●電源線は端子台の差し込み穴の奥まで  
確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、  
火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

#### ■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に  
行う  
取り付けに不備があると、火災、感電、落下  
によるけがのおそれがあります。

- 交流100ボルトで使用する  
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- コードクリップのみぞ部分にスキマが  
ないようにコードを挿入する  
挿入が不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



必ず守る

### 注意



水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。  
◎この器具は、防湿、防雨型ではありません。



禁止

●壁の近くに  
取り付けない

器具の揺れなどでセードなどが壁に接触し落下、  
破損、傷などの原因となることがあります。



必ず守る

●付属の梱包材は取り除いて使用する

そのまま使用すると、火災の原因となることが  
あります。

●取り付けは  
確実に  
行う

木ネジの締め付けが不完全な場合、器具落下に  
よるけがの原因となることがあります。

●器具の  
取り付け  
取り外しは  
手袋など  
保護具を  
使用する

けがのおそれがあります。

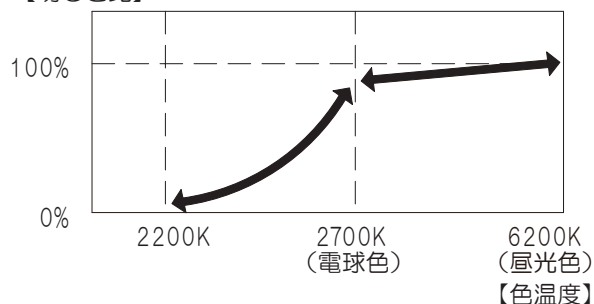
### 施工前のご確認事項

#### スイッチについて

- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき、スイッチ  
3個までで、ご使用ください。  
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても  
器具が消灯しないことがあります。)
- 雑音障害を起こす場合がありますので、照明器具以外の機器を  
同一電源に接続しないでください。
- シンクロ調色について  
起動方式LU対応の当社ライトコントロールと組み合わせて  
昼光色～電球色調色および100%～1%調光ができます。
- ライトコントロールの容量計算時は2700Kの値を参照ください。

#### 調光・調色特性

【明るさ比】



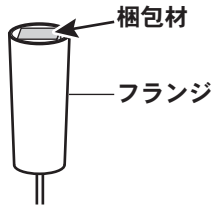
# 各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

## 施工前のご準備

### 取り付け前のご注意

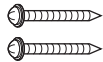
- ・器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。
- ・フランジ内の梱包材を取り除く。



## 付属部品

- 施工する前にまず付属部品をご確認ください

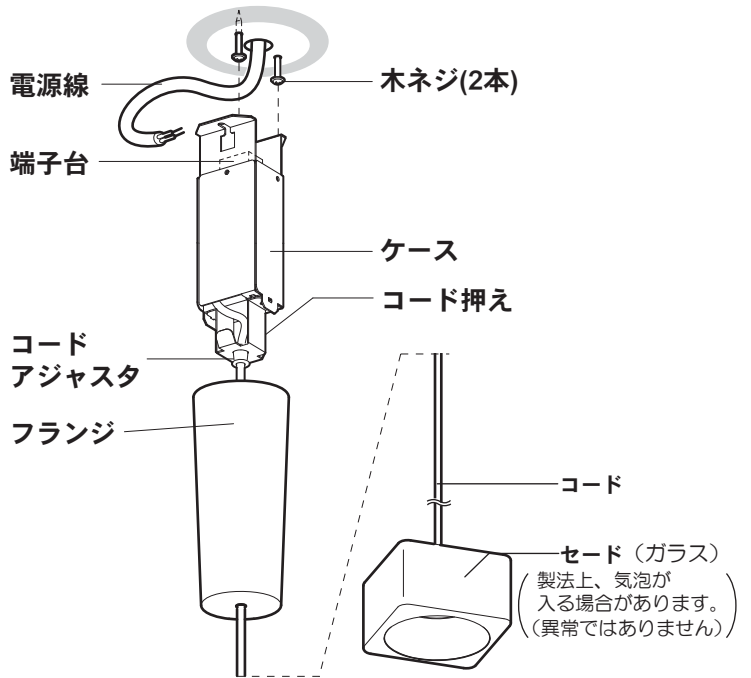
□木ネジ (2本)



- 使用しない付属部品は大切に保管してください。



□コードクリップ (1個)  
(吊り下げ高さが調節できます。)



**注意**



禁止

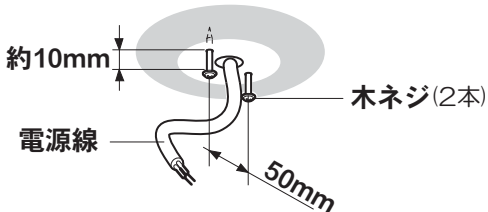
多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない。器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。

# 照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

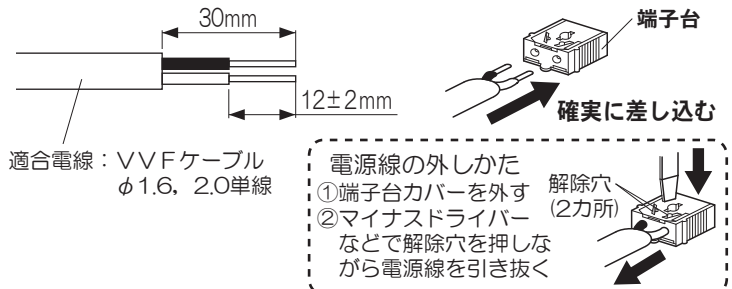
## 1 木ネジを取り付ける

- 天井面の補強材のある場所に取り付けてください。
- 木ネジを下図のように仮締めしてください。



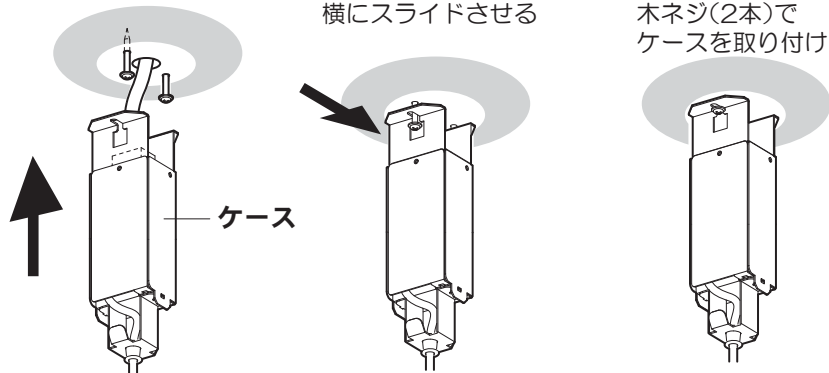
## 2 端子台に電源線を接続する

- 電源線の先端を下図のように加工してください。



## 3 ケースを取り付ける

- ①ケースを持ち上げる
- ②下図のようにケースを横にスライドさせる
- ③天井に取り付けた木ネジ(2本)でケースを取り付ける



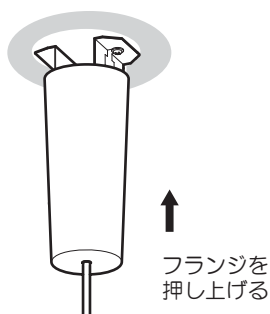
**注意**



必ず守る

取り付けは確実に  
木ネジの締め付けが不完全な場合、器具落下によるけがの原因となることがあります。

## 4 フランジを天井まで押し上げる



## 5 コードの長さを調節する

**確認** ●複数灯並べて、ご使用になる場合は必ず長さ調節し、器具の高さを合わせる。

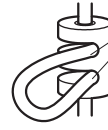
- ①長さを調節して横のみぞに確実に入れる
- ②縦のみぞに確実に入れる



### 警告



必ず守る



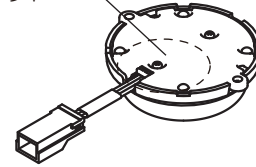
この部分にスキマがないようにコードを挿入する  
挿入が不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

## LED ユニットの交換について

光源に不具合が発生しても、LED ユニットだけ交換できます

- LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
- 交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。

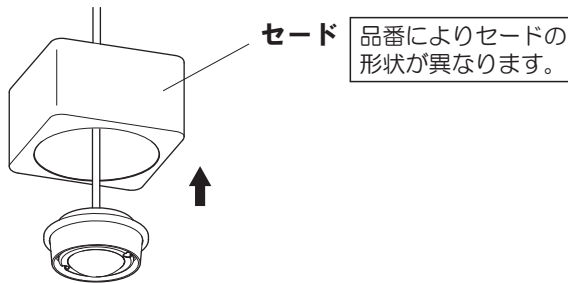
LEDユニット  
品番



### 交換方法

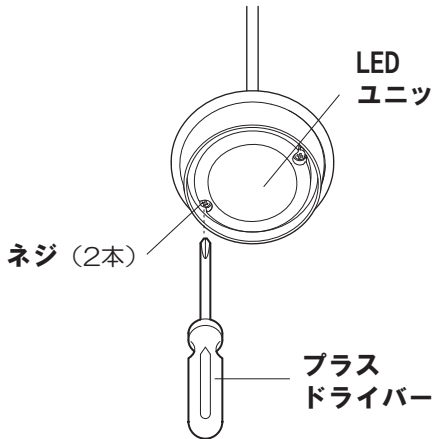
注) 交換作業前に、必ず電源を切ってください。

#### 1 セードを持ち上げる

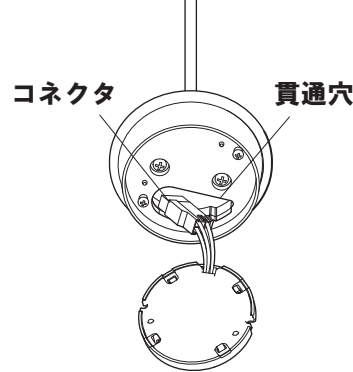


#### 2 LED ユニットの交換する

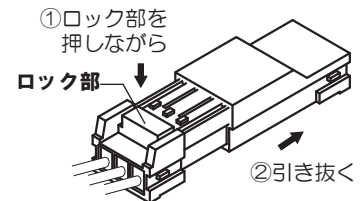
- ① プラスドライバーでLEDユニットを固定しているネジ(2本)を外す



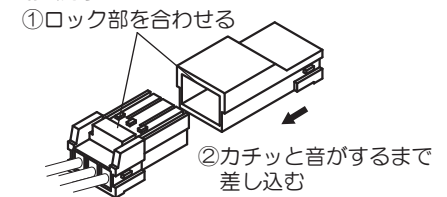
- ② 貫通穴からコネクタを引き出す



- ③ コネクタの接続を解除する

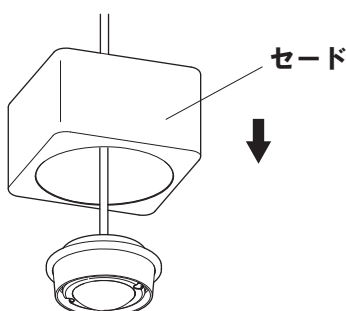


- ④ 交換用LEDユニットのコネクタを接続する



#### 3 セードを元の位置に静かに下げる

手を離すと器具破損の原因となることがあります。セードはガラス製ですので取り扱いに注意してください。



- ⑤ 左図の向きで、コードを挟まないようにコネクタを根元まで貫通穴に確実に押し込む。
- ⑥ 交換用LEDユニットをネジ (2本) でしっかりと固定する

## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

### 【 器具自体の留意点 】

- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDや電源にはバラツキにより、商品ごとに明るさや光色が異なる場合があります。（特に調光下限）
- 電源投入時は、色温度2200Kからライトコントロールで設定される色温度まで推移します。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 消灯させる場合は電源を切ってください。ライトコントロールの調光操作によって消灯させた場合、コードレス電話などの通信機器に雑音傷害が生じる場合があります。
- 調色及び調光状態でドライヤー、エアコン、電子レンジなどをお使いになると、電圧低下などにより、わずかに光色や明るさが変化することがあります。

### 【 周囲の影響 】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のさわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

## お手入れについて

電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因になります。

## 仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	
			2700K	6200K
AC100V	50/60Hz	7.1W	0.12A	0.08A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）  
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## 保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名  
電 話 ( ) —  
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。  
\*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 LGB10504LU1 LGB10509LU1  
LGB10505LU1
- 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただしLED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

\*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

---

**パナソニック株式会社** **ライティング機器ビジネスユニット**

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2015